

**赤松克彦** **社会運動家。**{新人会}から{共産党}創設，**総同盟**轉換宣言を起草し，**国家社会主義**主張に至った。  
あかまつかつまる  
**日清戦争始**・1894 = 山口県徳山の浄土真宗徳応寺住職照憧の四男に生まれる。\_祖父は連城。与謝野鉄幹の甥にあたる。

**日比谷公園**・1903 = **9歳**：

**日露戦争終**・1905 = 11歳：

大逆事件判決1911 = 17歳：徳山中学4年のとき校長排斥運動をし，責任を負って退学したが，  
**明治天皇没**・1912 = **18歳**：中学検定試験に合格，同僚，に先んじて第三高等学校に入学，

21ヶ条要求・1915 = 21歳：東京帝大法科大学政治科にすすむ。  
緑会弁論部に属し，ロシア革命の影響をうけて宮崎竜介・石渡春雄と相談，  
吉野作造教授の協力を得て

本格政党内閣1918 = 24歳：**新人会を結成した。**  
**第一次大戦終**・1919 = 25歳：東大を卒業，東洋経済新報社勤務の傍ら，当時創刊された雑誌「解放」の編集にあたった。

**原敬首相暗殺**1921 = **27歳**：**\*日本労働総同盟に加わり，**  
水平社結成・1922 = 28歳：「社会革命史論」。野坂参らと**日本共産党**創立に参加したが，  
**関東大震災**・1923 = 29歳：**<第一次共産党事件>で検挙されて転向，科学的日本主義を唱えた。**  
護憲三派圧勝1924 = 30歳：「労働組合運動」。総同盟の方向轉換宣言を起草，政治部長となる。  
治安維持法・1925 = 31歳：逋友同志会会長。  
**円本時代始**・1926 = 32歳：労働農民党から分離して**\*社会民衆党結成に加わり，中央委員となる。**

共産党事件・1928 = 34歳：総選挙に立候補して落選。

海軍軍縮条約1930 = **36歳**：**同党書記長に就任。再び，総選挙に立候補して落選。**  
**満州事変**・1931 = 37歳：**<満州事変>後，同党の右旋回を提唱して失敗，脱党して日本国家社会党を組織し，党務長となったが，**  
五一五事件・1932 = 38歳：**\*自ら国家社会主義から日本主義への再転向したため，同党は解体。国民協会を設立し，**  
国際連盟脱退1933 = 39歳：**雑誌{国民運動}を発行した。**

**日中戦争始**・1937 = 43歳：総選挙には北海道より立候補して当選，日本革新党を組織し，党務長に就任した。陸軍の依頼で上海派遣軍  
報道部に属し，

第二次大戦始1939 = **45歳**：  
大政翼賛会・1940 = 46歳：**大政翼賛会結成には企画部長に就任，戦争に協力した。**  
**日米開戦**・1941 = 47歳：

**敗戦**・1945 = 51歳：**\*戦後追放処分をうけてからは武蔵野の小平に居を構え，野菜などを栽培して晴耕雨読の生活に入り，**

極東裁判決・1948 = **54歳**：「日本社会運動の歴史的研究」。

**独立回復**・1951 = 57歳：追放解除，  
メーデー事件・1952 = 58歳：「日本社会運動史」。  
TV放送始・1953 = 59歳：日本産業協力連盟理事長に就任したが往年の活動力なく，  
自衛隊発足・1954 = 60歳：直腸癌の手術をうけ，  
**55年体制始**・1955 = 61歳：癌の再発で，**没した。**  
著書は「社会革命史論」「轉換期の日本社会運動」「社会主義に於ける現実主義」「日本社会運動史」「東洋への郷愁」などがある。妻は恩師吉野作造の次女，弟妹に常子・五百磨がいる。